

# D-board STB マニュアル

V e r . 1 . 3

!

コンテンツ作成とSTB接続・再生設定のご説明となります。

## 目 次

各ページの右上の番号をご確認ください。

コンテンツ作成	▷ 01 ~ 03
内容物とSTB接続	▷ 04
プレーヤー再生と設定	▷ 05 ~ 09

※規定通りにコンテンツ作成しないと再生できない場合がございます。  
「コンテンツ作成」項目を必ずご確認下さい。

※プレーヤー説明の無い項目はご使用なさらないようお願いいたします。

※ご利用にあたりマニュアルは必ずお読みください。

## 製品についてのお問合せ先

株式会社 協同コム

〒104-0042 東京都中央区入船2-5-7

TEL 03-6280-2780

営業時間： 平日 9:00 - 18:00

不具合、操作方法のお問い合わせ等をご相談ください。

## コンテンツ配信① 基本事項



以下作業は、Windowsのパソコンをお使いください。

Macで作業した場合、USBの故障及び動作不良が起きる可能性があります。

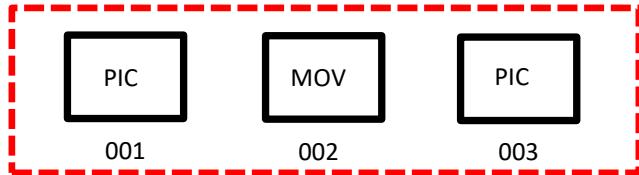
### 【ファイル名の設定】

配信コンテンツは「ファイル名の数字順」で流れます。静止画・動画混在プレイ可能です。

流す順番に数字をファイル名にし、USBに直下でコピーしてください。

※余計なファイル等は入れないでください

※**ファイル名は数字以外入れないでください。**「再生されない」、「順番にスライドしない」、「途中で再生STOP」の症状が生じます。



この場合、001→002→003の順で流れループ再生します。



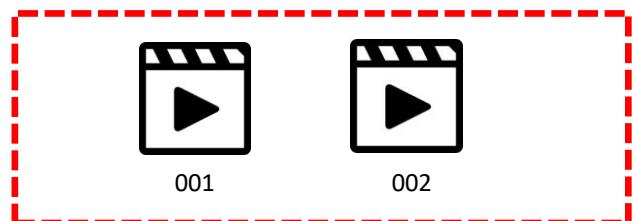
コンテンツが1つだけの場合、リピート再生をすることができません。

### 【必要なコンテンツ数】

2つ以上のコンテンツを入れてください。

#### POINT

1つのコンテンツをリピートする場合、同じコンテンツを2つ用意しファイル名を001と002にすることで、リピート再生できます。



### 【コンテンツの向き】※ディスプレイによりタテ設置時のコンテンツの向きが異なります。

ヨコ設置の場合は、コンテンツ向きはそのままOK。

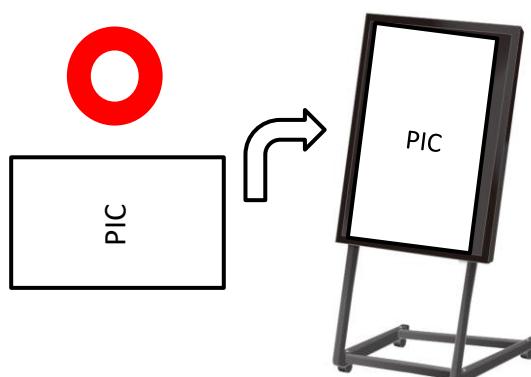
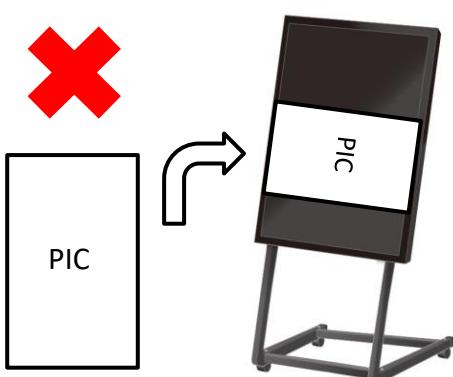
タテ設置の場合、ディスプレイによりコンテンツの向きを変更します。

#### 左90°回転のディスプレイ例

モニターを縦長でお使いになる場合には、左90°回転したコンテンツを準備する必要があります。

※静止画・動画とも縦長に作成した後に、左90°回転させます。

#### 【左90°コンテンツイメージ】



## コンテンツ配信② コンテンツ作成



静止画／動画ファイルのファイルサイズが大きいと正しく動作できない場合がございます。ファイルは以下記載のサイズに合わせて作成ください。

### ○静止画ファイル基準

ファイル形式 : JPG      ※その他の形式では表示されない可能性があります。

推奨ファイルサイズ : 1920 x 1080 pixel      ※比率は16 : 9となります。

推奨ファイル容量 : 2MB以内／1ファイル      ※容量が大きいと、動作不良の原因となります。

※「ビットの深さ」は「24」までとなります。JPGプログレッシブ型式は非対応。

※「ビットの深さ」は、静止画コンテンツ上で右クリック⇒プロパティ⇒詳細から確認できます。

### ○動画ファイル基準

ファイル形式 : MP4      ※MP4を推奨      AVI／MOVにも対応はしておりますが、配信できないことがあります。

推奨ファイル容量 : ~300MB以内／1ファイル      ※容量が大きいと、動作不良の原因となります。

#### 【基準レート】

タイプ① ファイルサイズ : 1920 x 1080 / ビットレート : 2500 / フレームレート : 30

タイプ② ファイルサイズ : 1920 x 1080 / ビットレート : 6000 / フレームレート : 24

コード : Mpeg4,H264,Divx3.4.5.6

容量の目安（ファイル合計） : 合計～500MB以内。

※データが重いと次のコンテンツが映るまでに時間がかかる場合があります。

※合計1GB以上になると動作不良の原因となるためお控えください。

### ○コンテンツ作成について

コンテンツは、編集ソフトを使い作成するか、コンテンツ制作会社へご依頼ください。

編集ソフトご紹介      ※例としてご紹介のため、推奨ではございません。

・静止画 : ペイント

・動画 : ムービーメーカー、クリップチャンプなど

※こちらのソフトは簡易的にサイズ調整ができるソフトとなっております。

使い方は、各ソフトのマニュアルをご確認ください。

※ソフトのダウンロードは一切の責任を負いかねますので、ご自身の判断で行ってください。

## コンテンツ配信③ コンテンツ入替



コンテンツの入替時は、USBを一度フォーマットを推奨します。

フォーマットしないと、データがUSBのメモリ内部に残ることがございます。

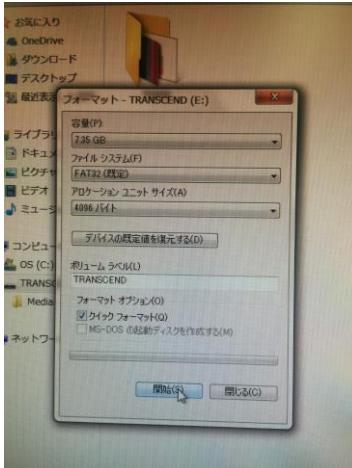
### 【 USBフォーマット方法 】

1.USBをパソコンに差してください。

※パソコンは「windows」のみとなります。

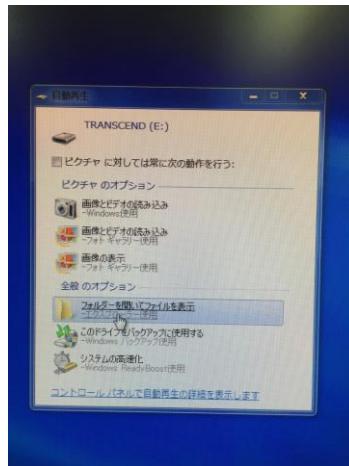


4. 「開始」をクリックしてください。



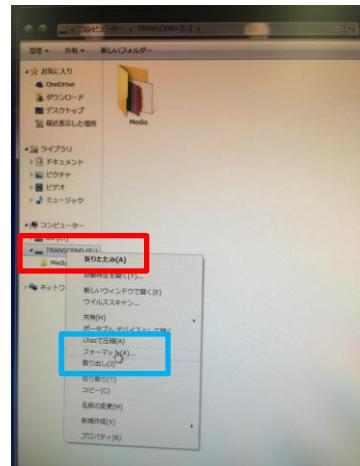
2. USBを差込むと下記の画面が表示されます。

「フォルダを開いてファイルを表示」を選択してください。

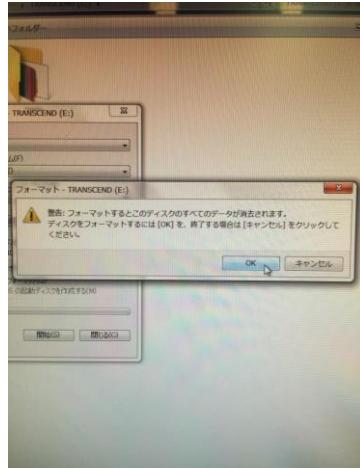


3.赤枠部にカーソルを合わせ、右クリックしてください。

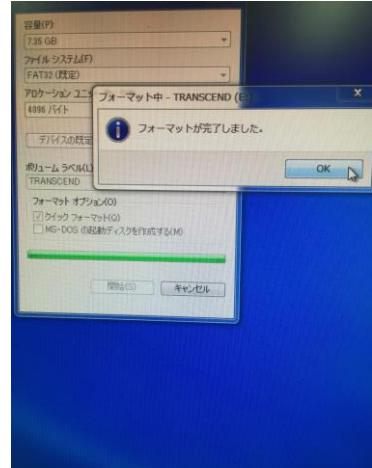
青枠部のフォーマットをクリックしてください。



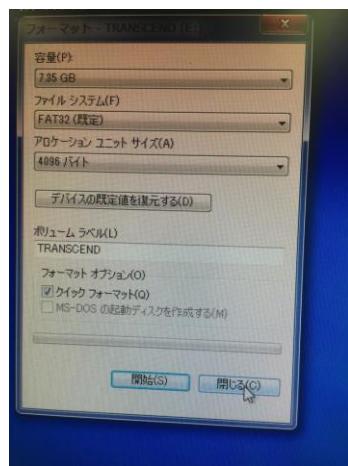
5. 「OK」ボタンをクリックしてください。



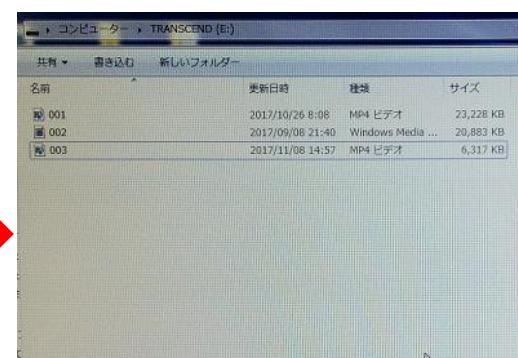
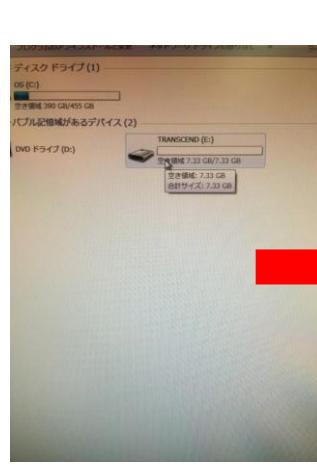
6. フォーマットが完了したら「OK」ボタンをクリックしてください。



7.画面の「閉じる」をクリックしてください。



8. windowsのコンピューターから、USBを選択してください。 コンテンツを直下でUSBにコピーしてください。



## 1. 内容物について

- |           |                 |                |
|-----------|-----------------|----------------|
| : STB本体   | : 専用リモコン        | : HDMIケーブル1.6m |
| : ACアダプター | : 電源タップ(3コロ/3m) | : USBメモリスティック  |

※付属品はロットによりメーカー/スペック等変更される場合がございますのでご了承下さい。

※別途USBメモリをご用意される場合はTranscend製を推奨します。



## 2. ディスプレイ接続とリモコンについて

: ディスプレイの入力切替をHDMI入力に切り換えておきます。

: ACアダプターは、コンセントや電源タップへ接続

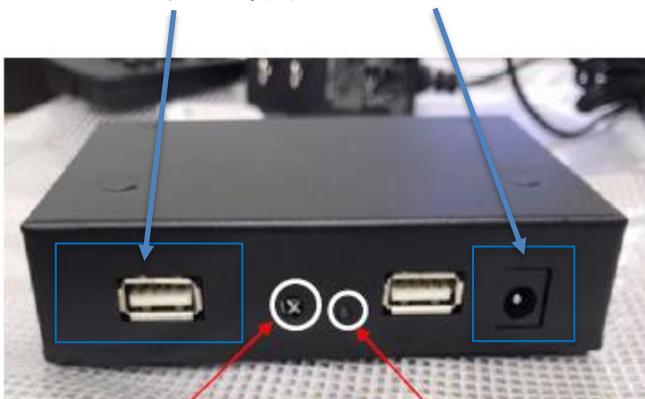
: HDMIケーブルは、ディスプレイと接続

: コンテンツを保存したUSBメモリスティックを本体へ接続

※リモコンは受光部に近づけて操作下さい。

※:AUDIOOUTはアナログ音声接続が可能です。

USBメモリスティック ACアダプター⇒コンセントへ



AUDIO OUT HDMI⇒ディスプレイへ



本体側リモコン受信部

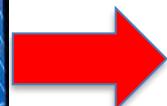
パイロットランプ  
起動時 緑色に点灯  
オフ時 赤色に点灯

## 再生と運用について（はじめに下記A～Eの設定をお願いします）

：設定が終わったら、「EXITボタン」を押し、TOP画面（青い画面）にします。

：「再生ボタン」を押すと、コンテンツが再生します。

⇒設定をしておけば、STB電源ONOFFもしくはコンセントの抜き差しで自動的にリピート再生をします。



## A.設定画面について

：青い画面の時、リモコン「MENU」ボタンを押すと下記設定メニューが表示されます。

：カーソルボタンで各設定項目を選択します。

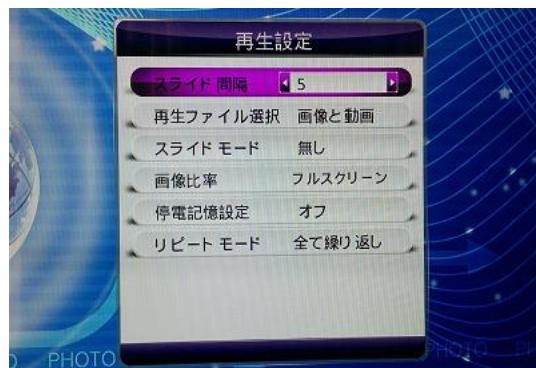


## B.コンテンツ再生設定 [静止画の再生秒数・スライドモードなどの設定ができます]

1.設定メニュー画面内、上下▲▼ボタンで「再生設定」を選択。「MENUボタン」を押します。



2.「再生設定」内で、左右▲▼で設定。移動は上下▲▼で設定を操作します。



## 設定できる項目

●スライド間隔 : 5~59秒。(静止画のみ反映)

●再生ファイル選択 : 「画像と動画」にする。

●スライドモード選択 : 11種より選択。※普通に画面が切り替わるモードは「無し」選択です。

※スライドモード内のエフェクトで、画像によりスライド時に一瞬「チラつき」が出る場合がありますのでご確認の上ご使用下さい。

下記設定は変更しないでください。※下記設定になっていなければ設定ください。

●画像比率 : 「フルスクリーン」

●停電記憶設定 : 「オフ」

●リピートモード : 「全て繰り返し」

4.設定が終わったら、「EXITボタン」を押し。青い画面にします。

5.「再生ボタン」を押すと、コンテンツが再生します。

## C.コンテンツストレージ設定 [USBメモリを本体にコピーすることができます]

※USBメモリを差したままでの運用の場合、「ストレージ設定は必要ありません」

- 1.USBメモリを抜いておきます。
- 2.「MENUボタン」を押します。設定メニューが表示されます。
- 3.ボタン上下▲▼で「ストレージ設定」を選択して、「MENU」ボタンを押します。
- 4.ボタン上下▲▼で「優先再生設定」に合わせ、ボタン左右▲▼で「内臓メモリ」に設定します。



- 5.STBにUSBメモリを差します。⇒ 自動的にコピーがはじまり～再生されます。



- 6.コンテンツが再生されたら、USBメモリを抜きます。終了です。

※「優先再生設定」を「USB」設定している場合、USBを差してもコピーはおこなわれません。

※次のコンテンツ更新時は新しいコンテンツの入ったUSBメモリを差して  
電源を入れれば、自動的にコピーが行われます。その際もコピー終了後はUSBメモリを  
抜いてください。

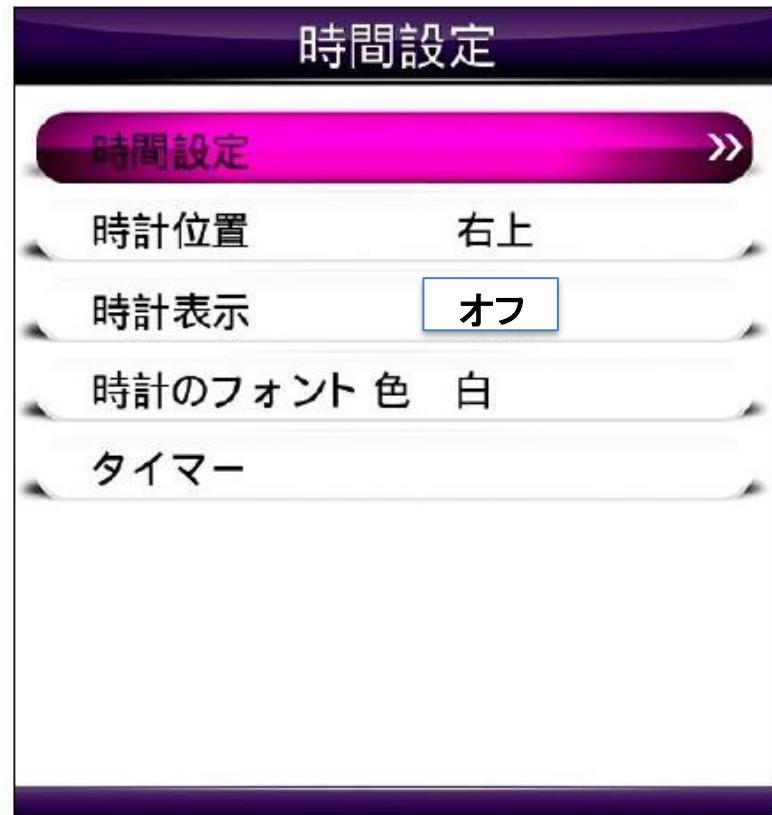
## D. ON/OFFタイマー設定 [電源のON/OFFタイマーができます]

1. 設定画面内の時間設定を選択します。
2. 日時を現時刻に合わせます。
3. 時計設定が終わったら、時間を節約ボタンをクリックして完了です。

※時間設定は可能ですが、「3か月で5分程誤差」が生じます。

時間修正が定期的に可能なお客様のみのご使用としてください。

※コンセントの抜差し、電源が切れた場合は設定がデフォルトに戻るため、再度設定をして下さい。



3. タイマー設定内で定時スイッチモードと、起動時間・終了時間の設定をします。

※タイマー1のみ使用・定時スイッチモードは毎日を推奨します。



4. 設定が終わったら、「時間の節約」を押し→完了、「EXITボタン」を押し。青い画面にします。

5. 「再生ボタン」を押すと、コンテンツが再生します。

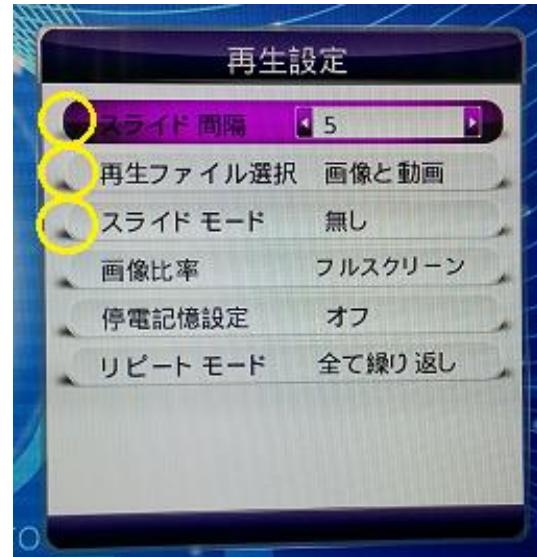
## E.設定メニュー内のご使用について注意事項

下記○印以外の設定項目は、設定を行わないでください。  
運用上、支障が生じる可能性がございます。

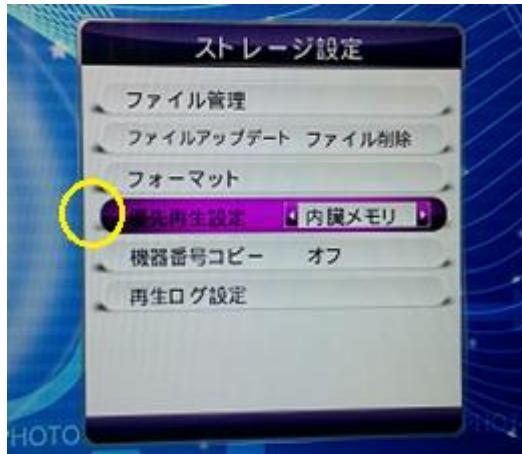
設定メニュー内



再生設定



ストレージ設定



時間設定

